

K-TEC NEWS

手すり VOL.3

茨城県T市の某県立高校の「屋内SUS製手すり」のご報告です。

以前、茨城県の県立高校で老朽化したベランダ(コンクリート製手すり)から生徒が転落し、負傷した事件がありました。この一件以降、各高校は手すり等の点検を行い、お得意先様からのご相談もあり今回のご注文になりました。

今回のケースは、既設の手すりの設置の仕方に危険が考えられると判断されたようです。(写真参照)

既設の手すりの撤去はお得意先様にて。製作+施工は自社。製作期間は約10日。

生徒の命と安全を脅かす危険校舎を放置するな

「ベランダ・手すり」の緊急点検で19校41棟に危険箇所



高校高校で手すり崩落

4月19日、高校高校で校舎2階のコンクリート製のベランダの手すりが崩れ、生徒ふたりが転落し重軽傷を負うという痛ましい事故が起きた【写真】。

昨年行った定期検査では、3・4階のベランダの手すりに0.7mmの割れが見つかり「経過観察」とされたが、2階部分は「問題なし」とされていた。現在警察による事故の調査が行われているが、事故のあった校舎は1974年6月建築の築36年で、耐震診断では、震度6強の地震に対し「倒壊し、又は崩壊する危険

性があるもの」に分類され、「要改修」と診断されていた。このような危険な校舎を放置している行政当局の責任は重い。

19校41棟に危険箇所あり

この事故を受けて行われた県

立学校舎の緊急点検の結果、危険箇所は19校41棟にあり、そのうち10校は耐震診断が完了していない。また、危険箇所の数は、校舎の築年数や構造、用途によって異なる。

高萩(1、H23耐震補強予定)、高萩清松(1)日立(1)、太田二里美(1)、太子清流(1)、

小浜(1)、勝田(2、H23耐震補強予定)、水戸農業(1、校舎改修予定)、水戸工業(2、H22耐震補強実施)、鉾田農業(2)、鹿生(1)、潮来(1、H23耐震補強予定)、神栖(1)、土浦一(2)、土浦三(1、H23校舎改修完成予定)、市岡一(3、校舎改修予定)、

茨(1)、鹿代(1)、北木(1)、つくし(1)、船越二(1)、改修H24年度済二(4)、吉河三(1)、水戸醫(1)、内原養護(H22耐震補強実施)

今回の緊急点検は「ベランダ・手すり」に限定し、学校の職員によって行われたものであり、

参考資料



①



②

①② 既設手すりの設置状況立壁の後ろ3点で支持されているだけです。



③

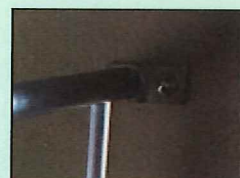


④



⑤

- ③既設手すり撤去後
- ④⑤今回納品した手すり
- ⑥横壁にも支持
- ⑦⑧立壁を挟んで支持



⑥

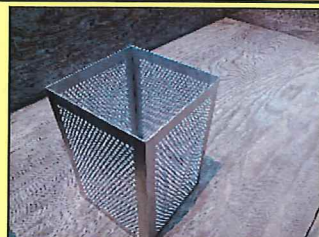


⑦



⑧

お得意先様よりW200xD200xH300のSUS製のパンチングメタルで出来た箱状の物を作れないかとの相談を頂き、提携会社の加工で【SUS304 t=1.5 2B仕上】で製作させていただきました。納期は約1週間。ご注文有難うございました。



SUS製パンチングメタルBOX

設備機器販売及び金属加工
(有) ケイ・テック

本社 千葉県富津市二間塚941番地
TEL 0439-80-1441 FAX 0439-80-3786
茨城営業所 茨城県取手市戸頭2421-2